

大阪府母子・父子・寡婦福祉資金 就学支度・修学資金 貸付限度額一覧表

学校等種別	区分		就学支度資金 貸付限度額(円)	修学資金貸付限度額(月額・円)			
				年収目安900万円以下		年収目安900万円以上	
高等学校 専修学校 (高等課程) ※高等教育授業料実質無償化 のため、授業料相当分は貸付対 象外	国公立	自宅通学	150,000	27,000		27,000	
		自宅外通学	160,000	34,500		34,500	
	私立	自宅通学	410,000	45,000		45,000	
		自宅外通学	420,000	52,500		52,500	
高等専門学校 ※国の支援金部分は 貸付対象外	国公立	自宅通学	420,000	1・2・3年	4・5年	1・2・3年	4・5年
				31,500	67,500	31,500	67,500
		自宅外通学	430,000	33,750	76,500	33,750	76,500
	私立	自宅通学	580,000	48,000	98,500	48,000	98,500
		自宅外通学	590,000	52,500	115,000	52,500	115,000
専修学校 (専門課程)	国公立	自宅通学	420,000	67,500		67,500	
		自宅外通学	430,000	78,000		77,500	
	私立	自宅通学	580,000	89,000		84,500	
		自宅外通学	590,000	126,500		108,500	
短期大学	国公立	自宅通学	420,000	67,500		67,500	
		自宅外通学	430,000	96,500		86,500	
	私立	自宅通学	580,000	93,500		86,500	
		自宅外通学	590,000	131,000		110,500	
大学	国公立	自宅通学	420,000	71,000		69,500	
		自宅外通学	430,000	108,500		92,500	
	私立	自宅通学	580,000	108,500		95,000	
		自宅外通学	590,000	146,000		121,000	
大学院	国公立	修士課程	420,000	修士課程	132,000	修士課程	132,000
		博士課程	430,000	博士課程	183,000	博士課程	183,000
	私立	修士課程	580,000	修士課程	132,000	修士課程	132,000
		博士課程	590,000	博士課程	183,000	博士課程	183,000
専修学校(一般課程)		自宅通学	150,000	54,000		54,000	
		自宅外通学	160,000				
修業施設	中卒者	自宅通学	150,000	修業資金による貸付			
		自宅外通学	160,000				
	高卒者	自宅通学	272,000				
		自宅外通学	282,000				

※1 大学等における修学の支援に関する法律に基づく修学支援(高等教育の修学支援新制度)対象者は、貸付限度額から授業料・入学金減免額及び給付型奨学金受給額を差し引いた範囲内で貸付可能です。
貸付を受けた後、減免や給付型奨学金の支給があった場合は、貸付分と重複する金額について、貸付金の減額又は償還をしていただく必要があります。

- ・専修学校(専門課程)は、日本学生支援機構の対象校のみ貸付対象となります。
- ・専修学校(高等課程)は、大阪府育英会の対象校のみ貸付対象となります。
- ・日本学生支援機構や大阪府育英会等の奨学金の貸付を受けられる方は、必要と認められる場合、貸付限度額から奨学金の貸付額を差し引いた差額の範囲内で貸付可能です。
- ・子が貸付を受ける場合には、親又は第三者で償還能力を有する者を連帯保証人に立てていただく必要がありますが、親が貸付を受ける(親が借主、子が連帯借主となる)場合には、連帯保証人は不要です。
- ・児童扶養手当法施行令第4条の計算方法により算出した前年所得が682万円(年収目安900万円)を超える場合は、修学資金の貸付限度額が異なります。